

外部送信規律に係る電気通信事業における個人情報保護に関するガイドラインの解説案

記載例および好事例について

2022年12月2日

一般社団法人 電気通信事業者協会

1-1.「通知又は容易に知り得る状態に置く方法」の記載例（WEB）

■ヘッダーもしくはフッター部分に外部送信に関するリンクを用意

■ガイドラインに準じた方法で、サービス/提供先/利用目的等を分かりやすく記載するが、1ページに収まらない場合は、最低限のスクロールも可とする



アクセスデータの利用

クッキー (Cookie)

本サイトでは、お客さまが訪問された際、より便利に閲覧していただくため、また継続的に本サイトを改善する目的で、Cookieを使用しております。

Cookieは、本サイトの運用に関連するサーバから、お客さまのブラウザに送信する情報で、お客さまのコンピュータに記録されます。お客さまのコンピュータへ直接的な悪影響を及ぼすことはありません。

当社は、本サイトへのアクセス状況を把握するため、当社または当社の業務委託先のCookieを使用する場合がございます。

お客さまは、ご自身でブラウザの設定を操作することで、Cookieの受信を拒否することも可能です。その場合でも本サイトの閲覧に大きな支障を来すことはありません。ブラウザの設定方法は各ソフトのヘルプページもしくは製造元へお問い合わせください。

アクセスデータについて

本サイトでは、お客さまのアクセスデータを収集するための、収集タグを埋め込んでいるページがあります。アクセスデータには、お客さまがアクセスされたページのURL、アクセスされた日時、ブラウザを識別する情報等が含まれます。アクセスデータは、データ収集・解析サービスを提供する企業へ送信されます。当社は、アクセスデータをお客さまの利便性向上および本サイトの品質維持・向上のために利用させていただきます。また、当社は、アクセスデータをCookie並びに当社が付与する個人識別子（以下「当社識別子」）およびお客さまの属性情報などと組み合わせることにより、本サイトにおいてお客さまごとにより有益と思われる情報を表示させることができます。お客さまは、下記の企業のオプトアウトページより、無効化（オプトアウト）することにより、当社による本サイトにおけるアクセスデータの利用を停止することができます。

- Google アナリティクスオプトアウト アドオン (Googleアナリティクス、Googleオプティマイズ)
- 当社は、当社識別子およびお客さまの属性情報などを、Google, Inc (以下「Google」)。米国カリフォルニア州所在) に送信します。また、Googleは当社識別子およびお客さまの属性情報などを、以下の通り、個人情報保護の措置を講じ、取り扱います。
- Google 利用規約
- Google プライバシーポリシー
- コンプライアンス | データ保護法を遵守するためのGoogleの取り組み (safety.google)

当ウェブサイトにおける情報収集について

パーソナルデータを利用している外部サービス

このウェブサイトでは以下の第三者が提供するサービスを利用するため、パーソナルデータを送信しています。これらのサービスでパーソナルデータがどのように扱われるかについては、それぞれのプライバシーポリシーをご確認ください。お使いのブラウザにおいて、これらのサービスを無効化したい場合は、それぞれの無効化（オプトアウト）ページをご確認ください。

種別	サービス名	提供者	プライバシーポリシー	オプトアウト (無効化)
アクセス解析	Google アナリティクス	Google	ページを開く	ページを開く

1-2.「通知又は容易に知り得る状態に置く方法」の記載例（アプリ）

- アプリケーションのメニュー等の配下もしくはフッター部分に外部送信に関するリンクを用意
- ガイドラインに準じた方法で、サービス/提供先/利用目的等を分かりやすく記載するが、1ページに収まらない場合は、最低限のスクロールも可とする



2. 利用者の認識や理解の向上につながる好事例

記載内容は規律に直接関連するものではないが、「利用者の認識や理解の向上につながる好事例」として、イラストやアイコンなどを使用して分かりやすく記載

IPアドレスを利用した広告等配信

このページを印刷する

提供・利用する情報

属性情報

- ・お客さまからご契約時やアンケートによってご提出いただいた情報を利用・提供します
- ・氏名や住所など単体でお客さまを特定できる情報は利用しません

性別
年齢
性別
年齢
居住地
家族構成 (アンケートでご回答いただいた情報)

サービス等利用情報

- ・お客さまが当サービスを利用するに伴い、当社が取得する情報を利用・提供します

サービス加入、利用状況等
位置情報
端末情報

位置情報
端末情報

各データ項目の詳細はこちらをご覧ください

3.「オプトアウト措置の提供に関して利用者が容易に知り得る状態に置くべき事項」の記載例

動作環境、Cookie情報の利用、広告配信等について

アクセスデータについて

本サイトでは、お客さまのアクセスデータを集計するための、収集タグを埋め込んでいるページがあります。

アクセスデータには、お客さまがアクセスされたページのURL、アクセスされた日時、ブラウザを識別する情報等が含まれます。

アクセスデータは、データ収集・解析サービスを提供する企業へ送信されます。

当社は、アクセスデータを、お客さまの利便性向上および本サイトの品質維持・向上のために利用させていただきます。また、当社は、アクセスデータをCookie並びに当社が付与する個人識別子(以下「当社識別子」)およびお客さまの属性情報などと組み合わせることにより、本サイトにおいてお客さまごとに有益と思われる情報を表示させることができます。

お客さまは、下記の企業のオプトアウトページより、無効化(オプトアウト)することにより、当社による本サイトにおけるアクセスデータの利用を停止することができます。

☞ Adobe.comオプトアウトページ

☞ 株式会社ユーザーローカル オプトアウトページ

☞ 株式会社ロックオン オプトアウトページ

☞ 株式会社popIn オプトアウトページ

☞ デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム株式会社 オプトアウトページ

※ 遷移先サイトの「4. インフォマティブデータの利用目的と取得方法、オプトアウト」をご確認の上、①の「データマネージメントプラットフォームにおけるクッキーを希望しない」より設定ください。

☞ 株式会社 電通 オプトアウトページ

☞ 株式会社マクロミル オプトアウトページ

☞ 株式会社マーケット

☞ クリックテールオプトアウトページ

※ 遷移先サイトの「Disable Clicktale」より設定ください。

☞ 株式会社セールスフォース・ドットコム

☞ VWO.comオプトアウトページ

※ ただし、検索機能およびチャット機能利用の為に、Cookieを使用しない場合であっても、本サイトから株式会社 SyncThoughtまたはLivePerson Netherlands B.V.のサイトへ、ホスト名、ユーザーエージェント、リファラ等が自動で送信されます。

この但し書に同意されない場合は、本サイトをご利用頂けません。

当該電気通信役務の提供のために真に必要な情報の事例として、
当該電気通信役務の「サイト品質改善等のための措置にあたり必要な情報」が該当すると考えます

<例>

サイトやアプリのインターフェース等の改善のために、サイト内でどのページ間での行き来が多いのか等のアクセス履歴を確認できることで、お客様がよくご覧になられているページへのリンクを、視認・操作しやすい位置に設置したりするなど、お客様にとって使い勝手の良いサイト構成を検討することができる

<参考> その他意見

項目		内容
1-2	対象役務	規律対象役務の判定について、「電気通信事業参入マニュアル [追補版]」の「1. 電気通信事業等の概要 (1) 全体像」にて示されている概念図や「3. 電気通信事業法の適用に係る判定フローチャート」「4. 主な事例と考え方」にて示されるフローチャートや例示を参考として、GL内容をまとめていただくことを要望いたします
2	通知又は容易に知り得る状態に置く方法	以下の点により、「通知等を行うべき事項」の掲載場所・方法については、事業者の工夫に委ねられるべきと考えます。 ・利用者への通知等には、Cookie等を含む外部送信する情報の取扱いについて、アプリプライバシーポリシーの中で個人情報と合わせて定めている例もあれば、プライバシーポリシーとは別に定めている例もあり、それぞれが消費者に定着している ・何が適切かについては、サービスの業態や提供手法によって異なる
2-1	通知又は容易に知り得る状態に置く際に共通して求められる事項	「通知等を行うべき事項に変更が生じた場合」における、変更後の内容の通知等の方法について、GLにて記載例を示していただくことを要望いたします
4-1	利用者に通知し、又は当該利用者が容易に知り得る状態に置く必要まではないと考えられる情報	「セキュリティ対策に必要な情報」について、電気通信役務の提供にあたりベンダーが提供するセキュリティ対策ツールを利用することがあるため、GL解説(案)中「(当該電気通信事業者自身のセキュリティに関する対策に限られる。)」との記載の削除又は記載内容の変更を要望いたします
4-2	利用者が同意している情報	「利用者に適切な確認の機会を付与する」との法改正趣旨を踏まえる前提で、サービス利用規約やアプリケーションプライバシーポリシーに基づく「利用者の能動的同意取得を行う既存の同意取得手法」も可能とする整理、およびGLでの明確化を要望いたします